

令和6年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和7年3月31日時点)

施設名	港区立箱根ニコニコ高原学園						
指定管理者	Fun Space株式会社						
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日						
募集方法	公募	グループ化の有無	－	利用料金制の採用	－	使用許可権限の付与	－
施設所管課	学務課学校運営支援係						

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	8	6	2	22	0	22	0	30
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考		
正規・非正規職員の退職者数	1	3	5	1	1			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
学校行事実利用者数（児童）	0	1,485	3,032	3,118	3,145	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため令和2年度は中止、令和3年度は夏季学園を中止し移動教室は短縮日程での開催。令和4年度以降は移動教室及び夏季学園はすべて短縮日程にて開催。
学校行事実利用者数（引率者）	0	189	408	401	417	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため令和2年度は中止、令和3年度は夏季学園を中止し移動教室は短縮日程での開催。令和4年度以降は移動教室及び夏季学園はすべて短縮日程にて開催。
一般利用延利用者数	208	65	274	287	340	新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため令和2年度及び3年度は利用可能期間の制限あり

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	備考
経費実績	収入	78,416,008	90,984,220	106,881,355	103,373,376	112,620,086
	指定管理料（清算後）	78,416,008	90,984,220	106,881,355	103,373,376	112,620,086
	利用料金収入					
	その他収入					
	支出	78,416,008	90,984,220	106,881,355	103,373,376	112,620,086
	職員人件費	34,522,513	41,447,097	43,580,837	43,508,055	47,207,105
	光熱水費	5,358,396	8,223,157	13,373,303	10,373,549	11,752,536
	修繕費	4,477,946	4,479,695	5,947,700	5,209,655	8,183,252
	事業運営費	7,158,443	8,917,477	15,726,055	15,411,971	16,445,337
	施設管理経費	14,827,530	15,622,112	15,762,332	16,087,914	15,966,398
	その他経費	12,071,180	12,294,682	12,491,128	12,782,232	13,065,458
差引収支額		0	0	0	0	0
年度協定書で定める指定管理料		107,956,525	108,925,412	113,726,338	122,470,742	120,920,166

5 管理運営状況に対する評価

項 目		評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
				評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準等を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点						100 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	学校利用につきましては移動教室、夏季学園ともに短縮日程ではございましたが、教育委員会ならびに学校関係者の皆さまのご協力のもと、大きな事故等もなく全行程を無事に終了することができました。自主事業においては自然と触れ合う体験学習を中心に学園内でも行えるメニューを提供し、多くの児童に参加していただきました。一般団体においては初めて利用を検討されている団体を含め、丁寧かつ判りやすい対応を心掛け、感謝のお声も頂戴いたしました。今後も利用される皆さまにとって安全安心な施設利用を第一に、サービス品質の向上を常に意識しながら運営を行ってまいります。また、以前からの課題であった「夏季の職員残業時間」については前年度に引き続き改善ができており、「研修の充実化」につきましてもサービスの一層の充実化を図るため外部のユニバーサルマナー講習等を導入いたしました。
区（施設所管課）による評価	移動教室及び夏季学園について学校長などで構成される箱根高原学園運営委員会において決定した短縮日程で行われたが、多様な自主事業の提案と学務課・学校との密な連絡により児童にとって学びある機会の提供をおこなっていました。また施設管理において、施設全体の機器が経年により修繕が必要となった箇所についても速やかに連絡の上修繕工事を行っていました。大規模改修前の計画においての所管課からの各調査にも積極的に取り組み、今後の指定管理業務に期待が持てます。

6 評価

令和5年度の管理運営に関する総合評価	S
--------------------	---

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）